

平成25年度 消費・安全対策交付金(食の安全・消費者の信頼確保対策推進)事後評価結果

九州農政局

目 的	目 標	目標値の考え方(事業の目的)	評価結果						
			福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県
Ⅰ 農畜水産物の安全性の確保	1 食品の安全性向上措置の検証	検証に必要なデータを整備するこちにより、その実行可能性及び有効性着実な検証推進を図る	A	—	—	—	—	—	—
	2 農業生産におけるリスク管理措置の導入・普及推進	GAPの導入・普及を推進するため、GAP実践農家数の増加を図る	C	—	A	—	A	A	A
		水田におけるカドミウム濃度の低減を図るために植物浄化技術の導入実施面積の拡大を図る	A	—	—	A	—	—	—
	4 農薬の適正使用等の総合的な推進	農薬のより一層の安全性を確保するため、農薬の不適切な販売・使用の発生率の低減を図る	B	C	A	A	C	A	A
	5 畜産物の安全性の確保	地域段階での資料の安全性を確保するため、不適正な事例の割合の低減を図る	A	A	A	A	A	A	A
	5 水産物の安全性の確保	生産段階での貝毒リスク管理を的確に実施するため、貝毒発生監視調査実施数の増加を図る	A	A	A	A	A	A	—
Ⅲ 伝染性疾病・病害虫の発生予防・まん延防止	1 家畜衛生の推進	地域における家畜衛生の向上を図るため、家畜の伝染性疾病の発生件数の低減を図る	A	A	A	A	A	C	B
	2 養殖衛生管理体制の整備	安全・安心な養殖水産物の生産・供給体制を確立するため、養殖衛生管理指導を行った養殖等経営体数の割合の増加を図る	A	A	A	A	A	A	A
	3 病害虫の防除の推進	効率的・効果的で農薬環境リスクを低減した病害虫防除技術を確立・普及するため、総合的病害虫・雑草管理(IPM)実践指数の向上を図る	—	A	A	A	A	A	A
	4 重要病害中の特別防除等	病害虫の侵入・まん延防止等を図るため、対象病害虫の侵入調査・防除等を実施する	A	A	A	A	A	A	A
Ⅳ 地域における日本型食生活等の普及促進	1 地域における日本型食生活等の普及促進	地域における日本型食生活等の普及促進のため、食生活指針にかかる項目の人の割合について具体的な数値を定め、着実にその実施を図る	A	A	A	A	—	A	A
	2 農林漁業等による生産の場における食育活動の促進	食に関わる人々の様々な活動への理解促進の観点から当該事業年の体験者数の増加率について具体的な目標値を定め、着実にその実施を図る。	A	—	—	—	—	—	A
総 合 評 価			A	A	A	A	A	A	A

平成25年度 消費・安全対策交付金(食の安全・消費者の信頼確保対策推進・特別交付型)事後評価結果

目 的	目 標	目標値の考え方(事業の目的)	評価結果						
			福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県
Ⅲ 伝染性疾病・病害虫の発生予防・まん延防止	重要病害中の特別防除等	病害虫の侵入・まん延防止等を図るため、対象病害虫の侵入調査・防除等を実施する	A	—	A	—	A	A	A
総 合 評 価			A	—	A	—	A	A	A

平成23年度 消費・安全対策交付金(食の安全・消費者の信頼確保対策整備)事後評価結果

目 的	施設名	評価結果						
		福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県
Ⅲ 伝染性疾病・病害虫の発生予防・まん延防止	開放型プッシュプル型換気装置	—	—	—	—	—	—	A
総 合 評 価		—	—	—	—	—	—	A

※参考:評価A(達成率80%以上)、評価B(達成率50%以上80%未満)、評価C(50%未満)